

令和2年4月8日
中部地方整備局

ICTアドバイザーを公募します

～中部地方のi-Con は次なるステップへ～

中部地方整備局は、平成28年度から土工においてICTを全面的に活用する工事を本格導入し推進しています。

平成29年3月からは、「ICTアドバイザー登録制度」を設け、発注者や工事受注者の技術習得や能力向上のため、ICTアドバイザー（民間アドバイザー）による支援を行ってきました。

このたび、中部地方におけるi-Constructionの更なる推進、建設ICTが国土交通省、地方自治体、建設企業の大小規模を問わず幅広く導入・活用できる状況を目指し、ICTアドバイザー（民間アドバイザー）として活動して頂ける方を公募します。

<ICTアドバイザー（民間アドバイザー）の公募について>

1. 公募期間 令和2年4月13日（月）から4月24日（金）まで 【登録申請書等の提出期間】
2. 定員 概ね80名（同一企業に所属するICTアドバイザーは上限2名、県別の定員あり）
応募者が多数の場合は、i-Construction 中部サポートセンターが総合的に判断し選定
県別の定員：長野県10名程度、岐阜県15名程度、静岡県15名程度、
愛知県25名程度、三重県15名程度
3. 資格等の概要 ICTアドバイザーに登録できる技術者は、測量、建設コンサルタント、建設企業等に所属し、ICTに関する専門知識を持ち、以下の条件を満たす者。
 - 1) 技術者の所属する企業等が、中部地方整備局管内に本店があること
(ICT能力区分Ⅰ・Ⅱは支店でも可とする)
 - 2) Ⅰ～ⅤまでのICT能力区分の工事及び業務（発注機関は問わない）において、過去5年間に企業等としての実績かつ技術者としての実績をそれぞれ2件以上有すること
ICT能力区分：Ⅰ. 3次元測量、Ⅱ. 3次元設計、Ⅲ. ICT建設機械による施工、
Ⅳ. 3次元出来形管理、Ⅴ. 総合マネジメント

<ICTアドバイザー制度の改定および公募の詳細について>

別紙-1 ICTアドバイザー制度の改定について

～ICTアドバイザーの活動内容と中部 i-Construction 研究会（仮称）との関わり～

※ 公募の詳細については、i-Construction 中部サポートセンターのホームページに掲載の「令和2年度 ICTアドバイザー【登録要領】」等を参照してください。

URL：<https://www.cbr.mlit.go.jp/construction.html>

<問い合わせ先>

中部地方整備局 企画部施工企画課 建設専門官 竹原 雅文

TEL:052-953-8180

FAX:052-953-9192



ICTアドバイザー制度の改定について

ICTアドバイザーの活動内容と
中部i-Construction研究会(仮称)との関わり

■ ICTアドバイザー登録制度の目的

発注者である自治体や特殊法人等及び、受注者である地元建設会社等が、ICT技術の先駆者である「ICTアドバイザー」から、自主的に技術修得や能力向上へのアドバイスが受けられる仕組みをつくり、中部地方における更なる建設生産性の向上(i-Construction)を図る。

i-Construction中部ブロック推進本部



■ 学識アドバイザー
・i-Construction中部サポートセンターが登録

事務局として
運営協力・情報共有

ICTアドバイザー

- 中部i-Construction研究会の運営をICTアドバイザーが中心となって実施
- 中部地方におけるICTの裾野の拡大を研究会とともに推進
- 活躍の場を広げ自主的な支援を促し、活動内容を表彰制度を策定

ICTアドバイザー(民間アドバイザーの公募)

- 令和2年4月13日～24日(公募期間)
- ・ 定員約80名(民間アドバイザーの公募)
- ・ 【登録要領】による資格・要件を満たす技術者を公募

■ 中部i-Construction研究会

[発注者]

支援・研修・OJT

- ・自治体
- ・特殊法人等

支援要請
講師依頼

部会幹事

多様化部会

FAQ部会

支援部会

普及部会

運営

建設ICT

導入普及研究会

建機・測機・CAD等メーカー
学識経験者からなる組織

中部圏インフラ用

ロボットコンソーシアム

企業・学識経験者からなる組織

[受注者]

技術支援・導入普及

技術相談
研修参加

- ・測量会社
- ・建設コンサル
- ・建設会社

■ 行政アドバイザー

・地公体などの団体および職員をICTアドバイザーに登録しOJTによる裾野の拡大を図る

■ 民間アドバイザー(今回公募)

・公募による、ICT活用実績および研修講師などの活動実績を評価し、新規の登録を再開

項目	民間アドバイザーの公募(R2年度)	中部 i-Construction研究会(仮称)
代表者 事務局等	任命:i-Consutruction中部ブロック推進本部 会長 中部地方整備局長 事務局:i-Construction中部サポートセンター 企画部施工企画課(全般)	会長:中部地方整備局長 副会長:中部地整 企画部長 事務局:企画部施工企画課、(一社)日本建設機械施工協会中部支部 ICTアドバイザー(幹事)
設立趣旨 目的	<ul style="list-style-type: none"> ICTアドバイザーの自主的な活動によるi-constructionの更なる推進 受発注者に対し実践的なアドバイスが受けられる体制の構築 地方自治体等を含む中部地方における建設生産性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 中部地方におけるi-Constructionの更なる推進 直轄事業で培った技術・ノウハウを地方へ還元！！ 裾野の拡大を図りつつ、先端技術の活用により更なる生産性向上
構成員	自らの知識、ノウハウを基に、自ら率先して中部地方の更なる建設生産性向上の推進を志す人材 <応募資格(公募:民間アドバイザー)> ○Ⅰ～Ⅴの区分における、 企業等としての実績かつ技術者としての実績をそれぞれ2件有するもの Ⅰ:3次元測量 Ⅱ:3次元設計 Ⅲ:ICT建機による施工 Ⅳ:3次元出来形管理 Ⅴ:総合マネジメント <公募人員>概ね80名(各企業で上限2名):任期は1年 ①長野県:10名程度 ②岐阜県:15名程度 ③静岡県:15名程度 ④愛知県:25名程度 ⑤三重県:15名程度	会員数:約450者(導入普及研究会+ロボットコンソーシアム) ○ICTアドバイザー(建設ICTの先駆者) ・民間アドバイザー ・学識アドバイザー(大学教授) ・行政アドバイザー(国、県等の職員) ○会員 ・建設、コンサル、開発企業、業団体等 ※マネジメント委員の機能はi-Construction中部ブロック推進本部に移行 ※プロジェクト会員・サテライト会員の種別は廃止
活動内容	ICTアドバイザーは、中部地方における更なる建設生産性の向上を図るため、令和2年5月末に発足する「中部i-Construction研究会(仮称)」(以下「研究会」という。)の一員として、発注者や受注者等の求めに応じて必要な時に実践的なアドバイス等を行うと共に、新たな技術の現場導入を目指した活動等を行う。 (ICTアドバイザーの活動内容<研究会規約に規定>) ①中部i-Construction研究会(仮称)は ICTアドバイザーが主体となって運営 を行い、サポートセンターなどの事務局がその活動を支援する。 ②ICTアドバイザーは、 研究会が設置する部会に所属 し、拠点となる地域を中心とした 各部会の取り組みを主体的に実行 する。 ③ 部会幹事長及び部会幹事はICTアドバイザーから選出 され、部会メンバーへの事務連絡・調整を行う。	直轄事業等で培った技術・ノウハウを持つ「ICTアドバイザー」が主体となり、意欲のある企業・団体等に対して支援を行う。 ① 普及部会 各種研修・講習会等の活動及び、現場等における支援(助言)を通して普及促進を行う。 ② 支援部会 アドバイザーの経験に基づくノウハウをまとめたノウハウ集の作成や、施工計画書の作成例等、i-Constructionに対して未熟な企業の導入支援を行う。 ③ FAQ部会 アドバイザー自身の経験に基づくFAQの作成や、会員等からの質問に対する回答を行う。 ④ 多様化部会 基準化されていないが、生産性の向上につながる技術の現場での活用に向けての検討、現場支援を行う。

○ 今後の予定

令和2年4月8日(水)

- ・ICTアドバイザー公募開始の**記者発表**
- ・ICTアドバイザー**登録要領の公表**(i-Construction中部サポートセンターHP)

令和2年4月13日(月)

- ・ICTアドバイザー登録の**受付開始**(メールにて事務局へ送付)

公募期間

令和2年4月24日(金)

- ・ICTアドバイザー登録の**受付終了**

審査期間

令和2年5月18日(月)

- ・**結果通知(登録・非登録)**:各自登録したメールに送付

非登録理由の確認期間(5営業日)

令和2年5月26日(火)

- ・**第5回 i-Construction中部ブロック推進本部の承認**
(中部i-Construction研究会設立およびICTアドバイザー登録の承認)
- ・ICTアドバイザー認定
- ・中部i-Construction研究会 初回総会
- ・ICTアドバイザー名簿の公開(令和2年6月公開)